



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月5日

上場会社名 美津濃株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8022 URL <https://corp.mizuno.com/jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水野 明人
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 福本 大介 (TEL) 06-6614-8465
 四半期報告書提出予定日 2021年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績 (2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年3月期第3四半期 | 106,735 | △13.0 | 1,448 | △67.0 | 2,648 | △40.5 | 1,937 | △39.6 |
| 2020年3月期第3四半期 | 122,701 | △3.9 | 4,395 | 1.0 | 4,454 | 7.7 | 3,210 | 11.3 |

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 1,423百万円(△51.2%) 2020年3月期第3四半期 2,918百万円(△1.9%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年3月期第3四半期 | 75.97 | — |
| 2020年3月期第3四半期 | 126.31 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|---------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2021年3月期第3四半期 | 149,521 | 99,609 | 66.4 |
| 2020年3月期 | 154,378 | 99,255 | 64.1 |

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 99,243百万円 2020年3月期 98,883百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期 | — | 25.00 | — | 25.00 | 50.00 |
| 2021年3月期 | — | 25.00 | — | | |
| 2021年3月期(予想) | | | | 25.00 | 50.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-----------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 150,000 | △11.6 | 1,500 | △76.1 | 2,500 | △58.8 | 1,500 | △67.6 | 59.00 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2021年3月期3Q | 26,578,243株 | 2020年3月期 | 26,578,243株 |
| ② 期末自己株式数 | 2021年3月期3Q | 1,031,997株 | 2020年3月期 | 1,113,562株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 2021年3月期3Q | 25,504,490株 | 2020年3月期3Q | 25,413,401株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 8 |
| (追加情報) | 8 |
| (四半期連結損益計算書関係) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により引き続き厳しい状況が継続する中、大きく制限されていた社会経済活動のレベルが段階的に引き上げられ、また、各種政策の効果や海外経済の改善もあって持ち直しの動きが見られました。世界経済は、アメリカや中国においては景気に持ち直しの動きが見られましたが、欧州では感染の再拡大の影響により経済活動が抑制され、依然厳しい状況が続きました。

このような状況の中、当社グループは、個人消費の大幅な落ち込みやスポーツイベント・競技大会の開催中止や延期、直営店や運営施設の休業等の影響により大幅な減収となりました。損益も、仕入や経費の抑制に努めたものの大幅な減益となりました。

これらの結果、当社グループの経営成績は、売上高は、159億6千6百万円減収（前年同期比13.0%減）の1,067億3千5百万円となり、営業利益は29億4千6百万円減益（前年同期比67.0%減）の14億4千8百万円となりました。経常利益は18億5百万円減益（前年同期比40.5%減）の26億4千8百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は12億7千2百万円減益（前年同期比39.6%減）の19億3千7百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 日本

日本は、新型コロナウイルス感染症対策の需要に応えたマウスカバーや、企業ユニフォーム等を展開するワークビジネスが好調でした。一方、主力である、野球やゴルフ、サッカーなどのスポーツ品販売事業は、新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛などによる個人消費の落ち込みや、スポーツイベント・競技大会の開催中止や延期などにより大幅な減収となりました。これまで堅調に推移していた自治体の指定管理施設の運営や工事、体育器具の販売を行うスポーツ施設サービス事業においても、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により運営施設が休館となったことなどにより減収となりました。

この結果、売上高は104億2千3百万円減収（前年同期比12.6%減）の725億9千1百万円、営業利益は16億4千万円減益（前年同期比82.1%減）の3億5千7百万円となりました。

② 欧州

欧州も新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けました。各国でロックダウンや夜間外出禁止などの措置が取られており厳しい状況が続いています。そのような状況において、クラブを中心にゴルフ品販売は好調でしたが、主力のランニングシューズの他、ほぼ全ての商品群で減収となりました。

この結果、売上高は12億5千9百万円減収（前年同期比11.1%減）の101億2千6百万円、営業損失は2億2千3百万円（前年同期は2億8千万円の営業利益）となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間における欧州各通貨の換算レートは以下のとおりであります。

英ポンド：135.86円（前年同期 138.33円）、ユーロ（欧州支店）：122.29円（前年同期 121.46円）、ユーロ（子会社）：121.25円（前年同期 122.83円）、ノルウェークローネ：11.35円（前年同期 12.55円）

③ 米州

米州も新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けましたが、当第3四半期連結会計期間より景気は回復基調となりました。ゴルフ品やランニングシューズなどのパーソナルのスポーツ用品の販売は回復しつつあり、減収となったものの減収額は縮小しました。なお、米国の事務所移転による固定資産売却益5億6千4百万円を特別利益に計上しています。

この結果、売上高は15億3千8百万円減収（前年同期比10.1%減）の137億6百万円、営業利益は3億7千2百万円減益（前年同期比35.2%減）の6億8千5百万円となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間における米州各通貨の換算レートは以下のとおりであります。

米ドル：107.46円（前年同期 109.39円）、カナダドル：79.56円（前年同期 82.17円）

④ アジア・オセアニア

アジア・オセアニアは、特に韓国が新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けました。各国通貨の下落もあり、足元ではゴルフクラブの販売が回復しているものの減収となりました。

この結果、売上高は27億4千4百万円減収（前年同期比21.0%減）の103億1千2百万円、営業利益は3億3千1百万円減益（前年同期比34.3%減）の6億3千6百万円となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間におけるアジア・オセアニア各通貨の換算レートは以下のとおりであります。

台湾ドル：3.61円（前年同期 3.53円）、香港ドル：13.85円（前年同期 13.96円）、
中国元：15.33円（前年同期 15.95円）、豪ドル：73.15円（前年同期 76.36円）、
韓国ウォン（100ウォンあたり）：8.98円（前年同期 9.45円）、
米ドル（シンガポール）：107.46円（前年同期 109.39円）

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ48億5千6百万円減少し、1,495億2千1百万円となりました。受取手形及び売掛金が96億1千8百万円減少した一方、現金及び預金が38億1千7百万円、商品及び製品が3億9千9百万円、それぞれ増加したことが主な要因です。

負債は、前連結会計年度末に比べ52億1千万円減少し、499億1千1百万円となりました。支払手形及び買掛金が50億9千5百万円、未払金及び未払費用が23億9千4百万円それぞれ減少した一方、長短借入金が増加したことが主な要因です。

純資産は、前連結会計年度末に比べ3億5千4百万円増加し、996億9百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の64.1%から66.4%へと2.3ポイント増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年11月6日公表の通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 16,956 | 20,774 |
| 受取手形及び売掛金 | 39,210 | 29,592 |
| 商品及び製品 | 32,097 | 32,496 |
| 仕掛品 | 637 | 582 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,766 | 2,808 |
| その他 | 4,572 | 4,673 |
| 貸倒引当金 | △499 | △516 |
| 流動資産合計 | 95,742 | 90,411 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 16,529 | 15,795 |
| 土地 | 15,985 | 16,303 |
| その他（純額） | 3,125 | 3,020 |
| 有形固定資産合計 | 35,640 | 35,119 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 2,008 | 2,052 |
| その他 | 6,430 | 6,215 |
| 無形固定資産合計 | 8,439 | 8,267 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 5,712 | 6,625 |
| 繰延税金資産 | 4,579 | 4,249 |
| 退職給付に係る資産 | 2,000 | 2,723 |
| その他 | 2,772 | 2,623 |
| 貸倒引当金 | △510 | △499 |
| 投資その他の資産合計 | 14,555 | 15,722 |
| 固定資産合計 | 58,635 | 59,109 |
| 資産合計 | 154,378 | 149,521 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 16,600 | 11,505 |
| 短期借入金 | 7,630 | 5,984 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,000 | 4,668 |
| 未払金及び未払費用 | 9,896 | 7,501 |
| 未払法人税等 | 879 | 391 |
| 返品調整引当金 | 431 | 422 |
| その他 | 1,910 | 2,830 |
| 流動負債合計 | 38,349 | 33,302 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 8,331 | 8,566 |
| 繰延税金負債 | 1,823 | 1,620 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 2,296 | 2,296 |
| 債務保証損失引当金 | 76 | — |
| 退職給付に係る負債 | 508 | 312 |
| 資産除去債務 | 266 | 266 |
| その他 | 3,470 | 3,546 |
| 固定負債合計 | 16,773 | 16,608 |
| 負債合計 | 55,122 | 49,911 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 26,137 | 26,137 |
| 資本剰余金 | 31,821 | 31,824 |
| 利益剰余金 | 41,311 | 41,971 |
| 自己株式 | △2,158 | △1,900 |
| 株主資本合計 | 97,111 | 98,032 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,315 | 1,754 |
| 繰延ヘッジ損益 | 224 | △321 |
| 土地再評価差額金 | 29 | 29 |
| 為替換算調整勘定 | 797 | 210 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △594 | △462 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,771 | 1,210 |
| 非支配株主持分 | 372 | 366 |
| 純資産合計 | 99,255 | 99,609 |
| 負債純資産合計 | 154,378 | 149,521 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 122,701 | 106,735 |
| 売上原価 | 71,787 | 63,612 |
| 売上総利益 | 50,914 | 43,123 |
| 販売費及び一般管理費 | 46,519 | 41,675 |
| 営業利益 | 4,395 | 1,448 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 79 | 95 |
| 受取配当金 | 175 | 164 |
| 為替差益 | — | 258 |
| 受取保険金 | 152 | 1 |
| 助成金収入 | — | 999 |
| その他 | 194 | 180 |
| 営業外収益合計 | 601 | 1,700 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 150 | 139 |
| 売上割引 | 167 | 182 |
| 為替差損 | 158 | — |
| その他 | 66 | 178 |
| 営業外費用合計 | 542 | 500 |
| 経常利益 | 4,454 | 2,648 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 7 | 564 |
| 投資有価証券売却益 | 30 | — |
| 退職給付制度改定益 | 177 | — |
| その他 | — | 51 |
| 特別利益合計 | 216 | 615 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 0 | 0 |
| 固定資産除却損 | 112 | 35 |
| 投資有価証券評価損 | 4 | 8 |
| 債務保証損失 | — | 101 |
| 店舗休止等損失 | — | ※1 231 |
| 事業構造改善費用 | — | ※2 44 |
| その他 | — | 0 |
| 特別損失合計 | 116 | 422 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 4,554 | 2,841 |
| 法人税等 | 1,287 | 857 |
| 四半期純利益 | 3,266 | 1,983 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 56 | 46 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 3,210 | 1,937 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 3,266 | 1,983 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 242 | 438 |
| 繰延ヘッジ損益 | 106 | △545 |
| 為替換算調整勘定 | △958 | △585 |
| 退職給付に係る調整額 | 260 | 132 |
| その他の包括利益合計 | △348 | △560 |
| 四半期包括利益 | 2,918 | 1,423 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 2,875 | 1,376 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 43 | 47 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

当社では、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りについて、連結財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しております。新型コロナウイルス感染症による当社グループ事業への影響は、地域や事業によってその影響や程度が異なるものの、概ね当連結会計年度末まで継続するとの仮定に基づき、会計上の見積りを行っております。

なお、新型コロナウイルス感染症による影響は不確定要素が多いため、引き続き今後の動向を注視してまいります。

(四半期連結損益計算書関係)

※1 店舗休止等損失

新型コロナウイルス感染症に対する政府、自治体からの各種要請等を踏まえ、一部の直営店舗、運営及び運営受託しているスポーツ施設等の臨時休業を実施いたしました。当該臨時休業中に発生した固定費（人件費・地代家賃・減価償却費等）を店舗休止等損失として、特別損失に計上しております。

※2 事業構造改善費用

フランス支店における事業再編に伴う費用（特別退職金等）であります。